

「大人 HOUSE『-間-awai(あわい)』」が 「IAUDアワード2017」“住宅・建築部門”を受賞



積水ハウス株式会社は、3月9日（金）に発表された「IAUDアワード2017」（主催：一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会〈IAUD〉、事務局：横浜市青葉区）において、ライフスタイル提案の「大人 HOUSE『-間-awai(あわい)』」が「IAUDアワード 住宅・建築部門」を受賞しました。

「IAUDアワード2017」は、国際ユニヴァーサルデザイン協議会が、「一人でも多くの人々が快適で暮らしやすい」ユニバーサルデザイン（UD）社会の実現に向けて、特に顕著な活動の実績や提案を行っている団体・個人を表彰するものです。

積水ハウスは、「生涯住宅思想」のもと長年にわたりUD研究を行い、国の基準づくりに参画するなど日本の住宅のUDを牽引してきました。最近では、安全・安心、使いやすさに加えて心地よさにも配慮し、住空間を美しくするため、当社独自の「スマートUD」という理念を構築し開発を促進しています。

今後も一歩進んだUDアイテムの開発に取り組み、誰もが「いつもいまが快適」と感じながら暮らせる住環境を提供してまいります。

受賞作品：「大人 HOUSE『-間-awai(あわい)』」

「大人 HOUSE『-間-awai(あわい)』」はこれまでのUD研究の成果を生かし、シニア層向けライフスタイルの提案として運用。子どもが巣立ち、夫婦二人の暮らしが始まるシニア層の「これからの暮らし」を3つのテーマ ①ふたりの暮らし②好きなコト好きなモノ③ずっと住む を通じて考え、歳を重ねていく夫婦にとって理想的な暮らしやそれを実現するための適切なアイテムをUDで多角的かつ細やかに提案できるツールに刷新しました。



ゆるやかな居どころとなるLDK
テーマ①「ふたりの暮らし」

■テーマ①「ふたりの暮らし」では、夫婦によって理想の距離感が異なることに着目し、「いっしょ」、「ゆるやか」、「それぞれ」の3つの距離感による心地よい空間づくりを提案。

■テーマ②「好きなコト好きなモノ」では、今まではできなかったことなどを楽しむための、生きがいのある空間づくりを提案。



趣味を楽しむ「うっとりガレージ」
テーマ②「好きなコト好きなモノ」

■テーマ③「ずっと住む」では、テーマ①、②を支えるものとして、「UD」、「温熱環境」、「空気環境」を3つの柱とした住まいの技術を提案し、同時に、日々の暮らしや住まいの価値を守るためのサポート体制を提供することで、今も将来も快適に住まい続けるための提案を行っています。



日々の外出が楽しくなる座れる玄関
テーマ③「ずっと住む」

これらの要素を考慮して、各々の夫婦に対してニーズに合った提案することによって、唯一無二の理想的な終のすみかを実現することが期待されます。